

## Ving を見たら4つの可能性！

- ① 進行形(be + Ving の形)
- ② 動名詞(Ving の名詞的用法)
- ③ 分詞(Ving の形容詞的用法)
- ④ 分詞構文(Ving の副詞的用法)

前に助動詞 be がつかない②～④の Ving を「裸の Ving」と呼ぶことにする。  
裸の Ving を見たら②～④のうちどれかを見極めること！

## 過去分詞を見たら4つの可能性！

- ① 受身(be 動詞+Vpp の形)
- ② 完了(have+Vpp の形)
- ③ 分詞(形容詞的用法)
- ④ 分詞構文(副詞的用法)

特に③と④の過去分詞を「裸の過去分詞」と呼ぶことにする。

裸の過去分詞とは「頭に be 動詞や have を着ていない(伴わない)」過去分詞のこと。

裸の過去分詞を見たら

- ・ 名詞を修飾している(③ 分詞)のか
- ・ 動詞(もしくは主節)を修飾している(④ 分詞構文)のか を見極めること!!

## A and/but/or B の A と B は同じ形・働き

形とは「品詞」のこと、働きとは「SVOCM」のこと。

英文解釈では、and/but/or を見た瞬間に、A と B を探ることが極めて重要になる。

【探し方】

例題) Democracy is the government of the people, by the people and for the people.

①and の後ろの形を見る

Democracy is the government of the people, by the people and **for the people**.

⇒ for the people : 【前置詞+名詞】のカタマリ(句)

②and の前にも同じ形のものを探す

Democracy is the government **of the people, by the people** and **for the people**.

A , B and C

③タテに並べて働きをチェック!!

Democracy is the government 

}	of the people,	←3つとも「the government」を修飾(同じ働き)
	by the people	
	and	
	for the people	

: 民主主義とは、人民の、人民による、人民のための政治である

## A and (副詞) B の形～and の直後に副詞＝カッコにくくってその後ろを見よ～

： and の直後の副詞(句／節)はいったん ( ) でくくってみる

「and」がつなくものを探す際の鉄則は

「まず B(and の直後)を見て、同じ形(品詞)の語句を and の前にも探すこと」

であるが、唯一の例外は「and」の直後に副詞的要素がある場合。その場合は副詞的要素をひとまず無視する。

※副詞的要素とは??⇒さしあたり、以下の3つ

- ①一単語の副詞
- ②(前置詞＋名詞)のカタマリ(句)
- ③(接続詞＋S V ...)のカタマリ(節)

例題) I like to watch TV and when the weather is nice to take care of the garden.

and の直後を見ると・・・(when the weather is nice)＝副詞のカタマリ

and の前を見ると・・・副詞のカタマリがない!!

よって (when the weather is nice) を無視してみると・・・

I like to watch TV and (~~when the weather is nice~~) to take care of the garden.

to take care of the garden (不定詞句)があり、and の前にも to watch TV がある。

：私はテレビを見ることや、天気がいいときに庭の手入れをするのが好きです。

## A B C and A' B C' ⇒ A B C and A' C' 中抜き省略を見抜けるようにせよ！

and / but / or で同じ文型の文が並列され、その動詞が共通である場合、原則省略が起きます！

例文1：Some fish live in rivers and others live in the sea.

⇒live が共通の動詞なので、実際には以下のような文になります。

：Some fish live in rivers and others in the sea. (川に住んでいる魚もいれば、海に住んでいる魚もいる。)

この省略を知らない＋経験があまりないと、かなり難しく感じるので、最初は「中抜き省略だよ」と言われて初めて気づく・・・程度でも構いません。徐々に慣れていくようにしてください。

例文2：Tom is interested in math and Bill is interested in chemistry.

⇒Tom is interested in math and Bill in chemistry.(トムは数学に興味があり、ビルは化学に興味がある。)

例文3：I like her but she likes him.

⇒I like here but she him. (僕は彼女が好きなんだけど、彼女は彼のことが好き。)

**whether sv を見たらとにかく（副詞節）か＜名詞節＞かを見極めよ！**

**【見極め方】**

- ・ (whether s v) のカタマリが無くてもいい要素 ⇒副詞節「svであろうとなかろうと」
- ・ [ whether s v ]のカタマリが主語S、目的語O、補語C、前置詞の目的語、のいずれかになっている  
⇒名詞節「svかどうか/svか否か」

(1) I don't know [ whether he will come or not ].

S V ⇒know の目的語(O)になっている⇒名詞節「svかどうか」

：私は、彼が来るかどうかを知らない。

(2) Whether he comes or not, I will go to the party.

Whether s v ... ⇒S V ...

ここまでだとまだ分からない 後ろに文が来てる!!

よって(whether sv)は無くてもいい要素＝副詞節「svであろうとなかろうと」

：彼が来ても来なくても、私はパーティに行く。

(3) Whether he will succeed or not depends on his efforts.

Whether s v ... ⇒ V

ここまでだと分からない 後ろにVが来てる!!

よって[ whether sv ]は S(主語)!!

**整理【文頭の whether sv の読み方】**

- ◎ (Whether sv) , SV の形 : 後ろに SV ...が続く ⇒副詞節「svであろうとなかろうと」
- ◎ [ Whether sv ] V の形 : 後ろに V ...が続く ⇒名詞節「svかどうか/svか否か」